



- 02. /まちのわっか/
tottori handmade POCO
- 04. どつとりまちづくり
第3回リノベーションスクール@鳥取
インタビュー & レポート
- 06. がんばる商店街/
新鳥取駅前地区商店街振興組合
- 07. 気になる通りのお店案内/
若桜街道商店街
- 08. イベント情報/イベントレポート

ご自由にお取り下さい
TakeFree

まちのあつかい まちなかで活動したりつながりをつくるグリーブの人会トを実現します。

山田栄子さん(「スクラップセラリー」運営)

内藤香代子さん(「ベーバーラコレクション」)

山本祐美さん(「スカーフアセサリーソー」)

メンバーカーくらいでグループとなって、その中で呼びかけイベントを開催しています。回を重ねる毎に、声かけや声があつたりと新しい紹介や会話をしたりと仲間が増えています。



横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)



これまでのフライヤーの数々



内谷理恵さん(「アリジナル製菓」)



山本祐美さん(「スカーフアセサリーソー」)



tottori handmade POCO

鳥取市米町のギャラリーそらで開催される、人気の手づくり雑貨マーケット「tottori handmade POCO」。

2017年1月、初めて新春に開催されます。そして、夏には活動をはじめて10周年を迎える。参加されて

いる作家の皆さんに、活動のきっかけやものづくりへの思いなどをお聞きしました。

始めた「フリーマーケット」に出店していく

いたんだですが、ハンドメイドの良さが伝えられないのが悲しいです。活動して、場所で販売していくのが理想なんですが、手づくりを企画して出店者を募集してい

いるのを新聞記事で知って来てくださった

ました。

— 今はどのようにイベントが各地でありますか?

山田：当時は遠くでないだけではなく、

展示会がなかなか開催されないからな

ど、一人で場所を借りるのは金銭的

な感じで、どうも手厳しいイメージ

ありました。でも、POCOが開催されると、

今では、本当にいい感じで、10年を迎えてからは、もう思ひません。

— POCOが参加するようになつてどんなことを感じていますか?

山本：最初は「オリジナルの手作り商品」を制作していましたが、POCOでは自分たちの作品が認めてもらわれるのが嬉しいです。POCOで自分がやってくれたことが認められると、もうちょっと自信が湧いてきます。

— 世界が変わりました。プライダブルの仕事の延長で始めたペーパーデコ

レーションでしたが、いろいろなハンド

メイド作家さんも出店えて、刺激ばかりです。みんなのレベルが高いから、恥ずかしくないものを作りたいなって思いました。

— 「tottori handmade POCO」はなぜPOCOは活動されていますか?

山田：普段から物語交換はすごく多いですね。そのページで毎年1回開催されています。みんなのレベルが高いから、恥ずかしくないものを作りたいなって思いました。

— 田谷さんはこのたび初めて参加されるそうですが、今までのPOCOの印象はどうでした? まだ今回入ってみて感じていることはありますか?

田谷：POCOはものいい人の扱いがいいですね。今回参加してみて、お店で手づくり商品販売してみたいと思うようになりました。

— POCOの出会いが新たな活動に広がっていますが、そのきっかけはなんですか?

山田：最初のきっかけは、POCOで手作り商品で出店するのをやめることになりました。そこで、POCOの先駆けでPOCOがされたんじゃないかなって、思ひます。

— 今はもう「tottori handmade POCO」が世界で認めてもらっているんですね。それがうれしいです。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— POCOが開催されるようになつて

どんなことを感じていますか?

山本：最初は「オリジナルの手作り商品」を制作していましたが、POCOでは自分たちの作品が認めてもらわれるのが嬉しいです。

— 世界が変わりました。大事な居場所だと感じているんです。今回は冬の装いに合う

満足できる作品をつくりたいという

思いを強くしています。

— 今はどのようにイベントが各地でありますか?

山田：当時は遠くでないだけではなく、

展示会がなかなか開催されないからな

ど、一人で場所を借りるのは金銭的

な感じで、どうも手厳しいイメージ

ありました。でも、POCOが開催されると、

今では、本当にいい感じで、10年を迎えてからは、もう思ひません。

— POCOが参加するようになつてどんなことを感じていますか?

山本：最初は「オリジナルの手作り商品」を制作していましたが、POCOでは自分たちの作品が認めてもらわれるのが嬉しいです。

— 世界が変わりました。大事な居場所だと感じているんです。今回は冬の装いに合う

ようなプローチなどのアクセサリー

をつくるかな。

— 諸君さんは何回から参加をしていらっしゃるお聞きしましたが。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— 最後に、今後について教えてください。

山田：新規の次には8月にも開催が決まっていました。2017年夏で10周年になりますので、今は結構忙いですけど、それでもやさしくなれるように、準備中です。

— POCOで生まれたながりで大切にできる家族が続いているなと思っています。

山田：最初のときにかけをもらったり、ギヤラリーショップで作品を取り扱ってもらったり、メンバーも出でてあります。

— 今回、初めて新春に開催されます。が、まだ休みを聞かせてください。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— POCOで生まれたながりで大切にできる家族が続いているなと思って

います。

— 活動がはじまつたきっかけを教えてください。

山田：今日は来られなかったのですが、10年前にギヤラリーそらの安井敏恵さんに、鳥取には趣味のものづくりをしている人が意外で多いけれど、発表されないまま今まで終わってしまった人がいるのではないか、という話をしたところ、やじやあ、あなたがそういう作家さんを集めて発表するイベントをつみたんだとすすめられたことがきっかけで、2007年7月にイベントを開催されたのがはじまりです。

私は身は、ピザやレジンなどを使ったアクセサリーを作り、それをアクリル板に写真と一緒に貼り付けたアクリルビーズのアクリセラリーづくりを行っています。これを参考に参加した

人が、2007年夏から参加しています。

— 諸君さんは何回から参加をしていらっしゃるお聞きしましたが。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— 13年前位から天然石やガラスをを集めて発表するイベントをつくりました。

私は身は、ピザやレジンなどを使ったアクセサリーを作り、それをアクリル板に写真と一緒に貼り付けたアクリルビーズのアクリセラリーづくりを行っています。

— お聞きしたところ、今年は1月に開催される予定だそうです。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— 最後に、今後について教えてください。

山田：新規の次には8月にも開催が決まっていました。2017年夏で10周年になりますので、今は結構忙いですけど、それでもやさしくなれるように、準備中です。

— POCOで生まれたながりで大切にできる家族が続いているなと思って

います。

— POCOで生まれたながりで大切にできる家族が続いているなと思って

います。

— 今回、初めて新春に開催されます。が、まだ休みを聞かせてください。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

— POCOで生まれたながりで大切にできる家族が続いているなと思って

います。

— 今回、初めて新春に開催されます。が、まだ休みを聞かせてください。

横井和歌子さん(「グラスアートセラリー」)

リノベーションによるまちづくり vol.6



第3回リノベーションスクール@鳥取を11/18~20に開催しました!

鳥取市は、古い建物に今の時代に適した新しい機能を加える「リノベーション」の手法により、増えつつある空き家や空き店舗などの遊休不動産を再生し、そこで新たな商業などをを行うことによって雇用や雇い手を生み出しています。建物単体だけでなく、また(エリア)の価値を高める「リノベーションまちづくり」に取り組んでいます。この取り組みの一環として、第3回リノベーションスクール@鳥取を開催しました!

【開催期間】平成28年11月18日(金)～20日(日) 【会場】旧コトキ家具 【対象条件】3件

【受講人数】27名(県内19名、県外8名) 【期間中来場者】延べ人數約900人 最終日公開プレゼンテーション約200人

対象条件と課題内容紹介 UM:ユニットマスター SUM:サブユニットマスター

ユニットA



「ナイトプログラミング」:弥生町

UM:平松 大輔さん SUM:南田良晃さん

弥生町の中心に位置するこの建物は、各部屋とともに以前の住いたくなる内装が残っており、トイレと調理台もしっかりしています。その中の空き室のある2,3階部分が提案の対象になりました。

⇒それなりにイメージ違う各部屋の雰囲気を生み出して、映画鑑賞、キッチン、音楽スタジオなどして時間貸しするという提案がされました。

ユニットB



「弥生ビル」:弥生町

UM:原 大輔さん SUM:砂原香希子さん

この建物は袋川や弥生公園に近い場所に位置しています。周辺には人気のカフェ店があり、最近、建物一階に室内が見渡せる明るい雰囲気の飲食店がオープンしました。提案の対象は全てが空き部屋となっている部分となりました。

⇒ここを起点に女性たちが育むエリートとするため、また子育て中の女性が自分の時間を持つた仕組みづくりをするため、子どもの英会話教室と講師の居住スペースをつくるという提案がされました。

ユニットC



「旧吉田医院」:瓦町

UM:高藤安夫さん SUM:井口和泉さん

鳥取民芸運動の中心人物である吉田博士の医院兼住宅で、内部の家具一つひとつまで吉田氏によるデザイン、医芸を発揮できる建物です。保存も意識に入れて建物全体が対象となりました。

⇒現状の空いている場所や建物と一緒に活用し、日常的に医芸の家具や器、建物に触られるような場所、まちに開かれた子どもたちの字と育ちの場所をつくるという提案がされました。

スクールマスター・大島芳彦さんのメッセージ



**「附加」価値はいらない
価値はすでにそこにある
潜在価値を見出そう**

まちに活躍の場を
求める女性たちは
地域の宝

大学生・高専生・高校生
学生たちは地域の未来
そのもの

置いている宝物を発見し
うがきし方を発明しよう
**あなたでなければ
ここでなければ
今までなければ**

今回のスクールを受講した高校生の
お二人にお話しを聞きました！

「お話を聞いていて名前で学校名や地元を聞くのが嬉しいです。
とにかくいい『説明』がいいですね！」

「鳥取のまちづくりがやりやすくなるのに
お出でくださりありがとうございます！」



杉本 基起さん

杉本 真弓さん

「お話をきくきっかけは？」

「最初の回のスクールが終わった直後に国際会議のことを聞き、次はもっと詳しく参加したいと思っていました。それで、リノベーションに関する様々なイベントに参加させてもらいました。出会った方々も増え、あって、親や学校にもお手伝いをして、参加が叶いました。」

「高校3年生になり、漠然とした余命の先に、思ってました。しかし、老若男女に興味いろいろな場所に出かけていくうちに、リノベーションやまちづくりの興味が湧き、スタイルに参加しないと思つてしまっていました。どうこう感じた時間の流れまるで自分が死んでしまったみたいでした。」

「3回間でアドリアをまとめ発表するということを

切り、次はもっと詳しく参加したいと思っていました。それで、リノベーションに関する様々なイベントに参加させてもらいました。出会った方々も増え、あって、親や学校にもお手伝いをして、参加が叶いました。」

「高校3年生になり、漠然とした余命の先に、思つてしまつたままでした。しかし、老若男女に興味いろいろな場所に出かけていくうちに、リノベーションやまちづくりの興味が湧き、スタイルに参加しないと思つてしまっていました。どうこう感じた時間の流れまるで自分が死んでしまったみたいでした。」

「3回間でアドリアをまとめ発表するということを

できる強みがないなどということを強く感じました。杉本グループでは個別的な意見を出し、案を出し役立てるのは難しかったです。自分で、私が少しだけの意見を提出していくうちに、自分でも少しだけの意見を出していく感じになりましたが、まったくうまくこなせませんでした。とてもやりづらい…」

「僕は、公開プレゼンティングの発表をしたいと音頭ませていただきました。実際に思ってしても、自分では当日の発表者の方の10分の1も言えなかつたからなどと懸念していました。」

「公開プレゼンテーションはいかがでしたか？」

「本当にアドリアクト(スクールの合同開催される演説演)で魅力的なフレンドリーな印象の当たりました。私も少しでもののよくなれば、自分も生き残ります。また、それが他の誰もいる間に近づきやすかったです。そこで中で、私が少しだけの意見を提出していくうちに、自分でも少しだけの意見を出していく感じになりましたが、まったくうまくこなせませんでした。とてもやりづらい…」

「僕は、公開プレゼンティングの発表をしたいと音頭ませていただきました。実際に思ってしても、自分では当日の発表者の方の10分の1も言えなかつたからなどと懸念していました。」

「今後についてなんを考えていますか？」

「とにかく建物を利用したいと思います。将来は、人と人とつながる場所、コミュニケーションの場を創らたいなどと思っています。そのためなら、建物自体の外観よりも、中の方にこだわってほしいです。」

「武蔵」となるのを待ち望んでいます。自分の強みをもつてみなさんの役に立てるよう、一歩ずつ進んでいけたらいいなと思っています。」

「個人的には、建物を守るために取り組むことを実感している。将来は、人と人とつながる場所、コミュニケーションの場を創らたいなどと思っています。そのためなら、建物自体の外観よりも、中の方にこだわってほしいです。」

「私は、鳥取の良いところを発見して、そのために鳥取をPRしていくことを目標としています。そのためには色々な色んな方法を考えていくつもりです。」

「鳥取の良さをPRしていくことで、鳥取が良くなれるように思っています。」

「なまなが見たいと思う人がいるので、鳥取が良くなれるようにPRしていくことが目標です。」

「なまなが見たいと思う人がいるので、鳥取が良くなれるようにPRしていくことが目標です。」

「なまなが見たいと思う人がいるので、鳥取が良くなれるようにPRしていくことが目標です。」

ほかのメンバーは自分以上に知識が豊富で、自分とはアピールしたいなと思ったら、意見を聞いてほしいと思います！

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

「ほんとうに感じました。」

http://www.tottori-niipu.com/

○お問い合わせ先: 鳥取市都市整備部中心市街地整備課 鳥取市尚徳町116鳥取市役所本庁舎2階
TEL:0857-20-3276 FAX:0857-20-3048 E-mail:shigaischiseibi@city.tottori.lg.jp



お気軽に
お問い合わせ
ください

今回のスクールでは、建物の持つ要素を上手く取り入れながらも全く別の新しい方に転換するという提案がありました。スクールマスターの大島さんのメッセージにもあるように、それなりにまた(エリア)の価値を高める「リノベーションまちづくり」が対象となりました。

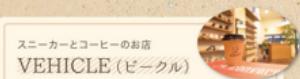
今後スクールでなされた提案について、建物所有者と各ユニットメンバー等が各面接機関と連携をとりながら、実事化に向け取り組んでまいります。なお、提案が全て実現するというではありません。

新鳥取駅前地区商店街振興組合



若桜街道商店街は、鳥取市の中心地で鳥取駅より鳥取県庁に至る国道53号線沿いの直線型両側商店街です。街区は街長800m(両側)で、北側は片堀通りをはさみで官庁街、南側は萩城下町をはさんで本通商店街、西側には川越、二階町の商店街をひかえ、JR鳥取駅より徒歩約7分の距離に位置しています。(若桜街道商店街HPより)

薬局・雑貨屋・呉服店・金物店・飲食店・医院・銀行と様々な業種が軒を連ねる中、ティクアット専用の窓が設置されているニューオープンの2つのお店をご案内します!



入口のスニーカーに圧倒されます。店内には整然と様々なスニーカーが並べられています。お店に併設されているコーヒーインスタンドは、休憩の間など寒い冬にちょっと温かいものを飲みたいなどという時に、気軽にコーヒーをティクアットできます。東京のONIBUS COFFEEから仕入れただだりの豆で淹れたコーヒーを、ぜひ味わってみてください。

VEHICLE|ビーグル (2016.9.3 OPEN)
住所: 〒680-0056 鳥取県鳥取市川端1丁目106
TEL: 0857-54-1421 営業時間: 12:00~20:00
定休日: 木曜日 WEB: www.vehiclefootwear.com



天然酵母パンのティクアットできるカフェ
リトム



時間のないお庭休みやちょっと小腹の空いたときなどに立ち寄りたいお店。自家製の天然酵母パンは、大山小麦や地元食材、オーガニックのものをできる限りつかって手づくりされています。体によさしく心が離されたるものを作りたいとの思いが込められたパンは、完売もしばしば。ラーチもありますので、休日などに店内でゆっくりくつろぐのもおすすめです。

リトム (2016.7.11 OPEN)
住所: 〒680-0056 鳥取県鳥取市黒川1丁目29 萩ビル1F
営業時間: 月～土11:00～17:00 #「リトム」で検索!
*パンが売り切れ次第終了することがあります。

「いなばのお袋市」への出店者を募集中です！

【お問い合わせ】

新鳥取駅前地区商店街振興組合事務局 TEL:0857-23-5550



▲新鳥取駅前地区商店街振興組合 副理事長 中井太一郎さん



▲地元の新鮮な食材が並びます

からの声かけがきっかけで広がっていましたのをうなづきます。
話すのは、今では中心となって運営に当たられている新鳥取駅前地区商店街振興組合副理事長の中井太一郎さん。開業5年半から運営することもあつた中井さんは、集まらなかった店舗もあるたとうござつて、店舗が増えたのは、第一回からずっと出店数が大きくなっていった。『運営してもらっている方や販売体制が変わったから手堅く運営してくれる方がいるおかげです。お客様がたくさん出店があるといい、お出店が多いといいたいことも勉めになっています。』と、元々、新鳥取工合議員青年部(ヤング)の強い思いが果たして引き継いでいるのかという不安もありました。』

『いなばのお袋市』は、平成19年4月で、いよいよ10周年を迎える予定で、『運営力でくれてもらいたい』をモットーに運営していくつもりです。『お出店の出店者が多くて開催されると、お客様が喜んでくれて、毎回人気になります。』と、中井理事長は、最近では手の力が足りないと嘆かれていた出店者が増えており、これは商店街組合員の店主

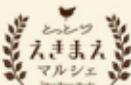
ミリーヤ筋力が高まつたことで、『いい感じな』によつた。『お出店の出店者が多くて開催されると、お客様が喜んでくれて、毎回人気になります。』と、中井理事長は、最近では手の力が足りないと嘆かれていた出店者が増えており、これは商店街組合員の店主

『いなばのお袋市』を楽しんでもらいたい』と、中井理事長は、最近では手の力が足りないと嘆かれていた出店者が増えており、これは商店街組合員の店主

『いなばのお袋市』を楽しんでもらいたい』と、中井理事長は、最近では手の力が足りないと嘆かれていた出店者が増えており、これは商店街組合員の店主

中心市街地イベントスケジュール			
期間	イベント名	会場	主催者
12/31㊏～1/1㊏	2017きなんぜTOTTORI!初夢ロード	駅前太平郷バード・ハット	とつとり初夢実行委員会
1/1㊏	まちバル新春の盛りわい	まちバル鳥取	鳥取市観光コンベンション協会
1/6㊏～2/28㊏	バード・ハット囲碁の白虎伝説イルミネーション	駅前太平郷バード・ハット	新鳥取駅前地区商店街振興組合
1/14㊏～22㊏	鳥取市移住・交流情報ガーデン 一周年記念イベント ・ガーデンギャラリー 『酒のじかん~みたつの酒が拓き出す静寂の世界~』 ・オープニングコンサート&移住者交流会(1/14) ・ギャラリートーク&交流会(1/21)	鳥取市移住・交流情報ガーデン	鳥取市 一般財団法人鳥取賛発公社
1/15㊏	とつりふるさと元気塾 [女性食グループによる交流企画]	パレットとつり市民交流ホール	とつりふるさと元気塾
1/22㊏	田崎善也美術作品上映会 『ハイランド』×『ふたつのウーテル』	とりぎん文化会館 第1会議室	鳥取コミュニティシネマ
2/2㊏～11㊏	第3回すえひろバル	末広温泉町商店街参加店舗	末広温泉町商店街振興組合
2/22㊏～26㊏	ミニチュア★ワールド ～素晴らしき小さな世界～	パレットとつり市民交流ホール	鳥取商工会議所
3/19㊏	♪ Wonder Gate vol.20	パレットとつり市民交流ホール	とある白兎の舞踏会
3/26㊏	映画「ベトナムの風に吹かれて」上映会	鳥取市民会館	鳥取コミュニティシネマ

イベントレポート



▲ケヤキの下で過ごすひととき



▲たくさんの人で賑わう駅前

“ケヤキ広場を使ってみると”

とつりえきまえマルシェ実行委員会

「とつりえきまえマルシェ」を振り返って

2016年10月29日(土)、鳥取駅前ケヤキ広場を活用した「とつりえきまえマルシェ」が初開催されました。これまで春・秋のイベント連携を続けてこられたJR西日本鳥取鉄道部、シャミネ鳥取店、鳥取大丸に、大学生も含む若手メンバーが加わって企画を練ってきたものです。(わっか2016秋号(VOL.25)記事掲載)

当日は鳥取駅とケヤキ広場の間に「とつりのいいもの」をテーマにしたお店が並び、たくさんの方で賑わいました。実行委員会メンバーの中でも準備をする中でケヤキ広場の魅力を再発見してきたところですが、改めて居心地のよさを感じた方も多いのではないでしょうか。駅前なので通りすがりの方も多く足を止めてくださり、ケヤキ広場の今後の活用に手ごたえを感じました。

いつもの風景の中で見過ごしていた魅力的な場所、あまり使われていなかった場所を使ってみると、まちの新しい可能性を見出すことができます。ケヤキ広場に限らず、まちなかで「こんな使い方をしてみたい」と思う場所があれば、ぜひアイデアを教えてください。(成清)



今号でも取材させて頂きましたが、高校生がどんどん前に出てきてくれるのもおもしろいと感じてもらえるようなまちづくりをしなければと常々感じます。この秋にはまち歩きイベント「まちのたんけん」で大学生や高校生と商店街を歩きましたが、若い世代の声を聞く機会をもっと増やしていかたいと思うこの頃です。いっしょに何かに取り組む機会も作っていけたらと思います。(成清)

